

平成29年度立入検査の実施状況

1. 本省

経済産業本省の平成29年度立入検査は、平成29年4月から平成30年2月までの間に、

- ① これまで立入検査が未実施の事業者
- ② これまでに行政処分等を受けた事業者
- ③ 前回の立入検査実施から相当期間を経過している事業者
- ④ 平成28年に液化石油ガスに係る事故等が発生した事業者

以上の選定理由から、16社（18事業所）に対して立入検査を実施した。

2. 産業保安監督部

経済産業省産業保安監督部の平成29年度立入検査は、平成29年4月から同年12月までの間に、概ね本省と同様の考え方で対象事業者を選定し、81社（87事業所）に対して立入検査を実施した。

平成29年度立入検査結果

経済産業本省及び産業保安監督部が実施した立入検査において、平成29年度立入検査重点事項について、以下のとおり改善を指導した。

- ① 保安業務に係る委託契約の内容 12件
- ② 供給設備点検及び消費設備調査等の実施状況 26件
- ③ 液石法第14条第1項に基づく書面の交付状況 5件
- ④ 液石法第16条に基づく貯蔵施設等に係る基準適合義務等の遵守状況 1件
- ⑤ バルク貯槽の安全弁の交換作業の実施状況 4件
- ⑥ 保安教育の実施状況 1件
- ⑦ 保安業務を委託している場合の実施結果の確認等業務主任者が行う職務の実施状況 5件
- ⑧ 液化石油ガス機器の経年管理状況 0件
- ⑨ LPガス販売事業者等が備える帳簿への記載状況 4件
- ⑩ 質量販売における基準の適合状況及び消費設備調査の実施状況 0件
- ⑪ その他 15件

平成30年度立入検査の重点

平成30年度立入検査においては、平成29年度に行われた立入検査で指導した内容を踏まえ、引き続き次に掲げる事項を重点的に確認することとする。

- ① 保安業務に係る委託業務の内容
- ② 保安業務の実施状況
- ③ 液石法第14条第1項に基づく書面の交付状況
- ④ 液石法第16条に基づく貯蔵施設等に係る基準適合義務等の遵守状況
- ⑤ バルク貯槽の安全弁の交換作業の実施状況
- ⑥ 保安教育の実施状況
- ⑦ 業務主任者の職務の実施状況
- ⑧ LPガス販売事業者等が備える帳簿への記載状況